

七転一起

Life is a series of choices～人生は選択の連続だ～



沖縄市立美里中学校
進路だより 第33号
2022年11月4日
進路指導部

北中城高校の学校説明会に参加してきました

沖縄県総合運動公園近くの北中城村にある北中城高校は、普通科のみ設置されており、普通6クラス、特進1クラスの計7クラス(280名)の入学定員があります。2年になると、普通クラス・特進クラスもそれぞれ文系・理系に分かれて時間割が決まっていきます。この文系・理系の進路調査は1年の6月に実施されるということなので、1年の時から高校卒業後の進学や就職に必要な科目を自分で調べることが大事だということをおっしゃっていました。また、ほとんどの全日制の高校でいえることですが、①2/3以上学校に出席する、②学年の成績が1だと単位が認定されない、③3年間で8単位以上落とすと卒業できないという、義務教育課程の中学校とは大きく違うところがあります。

学校行事では、北高祭(文化祭)と体育祭が1年ごとに行われ、修学旅行は例年東京へ行くことが多いのだそうです。検定補助の制度もあり、検定に合格した場合、受検料の50%～100%の補助金が支給されるそうです。

進路指導が充実していて、校内進路ガイダンス、ビジネスマナー講座、県内琉大以外の大学を呼んで校内大学説明会、大学・各種専門学校の出願説明会、学校からバスを出して琉大オープンキャンパスに参加するなどの進路行事があるそうです。また、スタディサブリを全学年導入し校内の無料Wi-Fiを利用して、個人のレベルにあった学習ができるようにしています。志願理由書模試という模試が実施されていて、大学入試の総合型選抜や学校推薦型選抜の対策等を行っています。

国公立大学を目指す特進クラスの保護者向けに保護者会も実施されていて、去年は特進クラスから4名の琉大現役合格者が出たそうです。

北中城高校では、一般推薦(自己表現・個性表現)以外にも特別枠推薦(①・②)という選抜方法があります。一般推薦は評定平均が3.0以上(3年間の評定合計80以上)の生徒が出願できます。特別枠①は自転車競技・野球・男子バスケ・男子ハンド・吹奏楽で顕著な能力があり、その活動を通して学校活性化に貢献できるという生徒を選抜する方法で、面接と実技試験が課されます。特別枠②は北中城高校の高校入試実績ランク表のAランク以上の実績があり、面接と実績を証明する書類の提出が必要です。特別枠は評定平均が2.8以上3.0未満(3年間の評定合計76以上)の生徒が出願できます。



各高校のホームページに令和5年度入試の「入学者選抜募集要項」という資料が掲載されています。高校受検の際に読むべき大切な資料となっています。

3年生はもちろんのこと、1・2年生のみなさんも気になる高校の募集要項をチェックしてみてくださいね。